

令和5年度東京農大校友会京都府支部総会結果

長らく新型コロナの影響で支部総会を書面決議で実施してまいりましたが、昨今の社会情勢等から、4年ぶりに対面開催と致しました。

(開催日時) 令和5年9月16日(土) 午前11時30分～

(開催場所) ホテルグランヴィア京都 5階「古今の間」

(出席者等) ご来賓 3名、出席者 26名

◎ 総 会 (11:30～12:30)



【議長選出】 副支部長 藤田 洋嗣



【藤田議長】

【あいさつ】支部長 小島 義治

1) 新型コロナの影響で、長らく支部総会の開催を控えていましたが、世間も動き始めてきた状況を鑑み、4年ぶりに開催することとしました。

2) 4年度も支部会員交流企画の代替え事業として、昨年度に引き続き「支部だより(3号)」を発刊することとし、支部総会開催案内に同封させていただきました次第です。この会員情報の提供は、支部活動への関心を継続させ、支部の活性化にも効果的ではないかと考えております。今後も、継続していきたいと考えております。

3) 5年度は、更に活性化を推し進めるために、支部会員相互の交流企画を担当する「女性部会」及び「青年部会」の組織的な充実をしていきたいと考えています。

4) 本日も ONE コイン募金をお願いいたしましたが、先日「全日本大学駅伝関東地区予選会」が行われ、農大が14年ぶり本戦に出場するという、嬉しいニュースが入って参りました。この調子で、箱根駅伝出場も夢ではないのではと楽しみにしています。

今回、活躍した1年生の前田選手は、報徳学園の出身で、昨年の全国高校駅伝に出場した「農大二校」を率いる城戸口監督の後輩です。

昨年「農大二校」の出場に際し、激励をさせていただきましたが、今後も、地道ながら支援



【支部長あいさつ】

を続けていきたいと思っています。

【議 事】



1) 令和4年度事業報告及び会計報告、会計監査報告



【中原会計】

- ・支部会員交流企画の代替え事業として、「支部だより（第2号）」を発刊した。
- ・総会案内を450会員に郵送し、支部だよりを同封し、支部活動の情報提供を行った。
- ・新型コロナの影響で、活動が縮小されたこと、支部だよりの製作費が自主製作努力により、安価に抑えられたことにより、予算に比べて支出が少なくなった。



【山岡監事】



2) 令和5年度事業計画案及び予算案

- ・支部活動の活性化を推し進めるために、まずは、支部会員相互の交流企画を担当する「女性部会」及び「青年部会」の組織的な充実をしていきたい。
- ・予算案は社会環境が動き始めたことでもあり、様々な活動を再開していく予算としている。

3) 支部役員組織について(2年任期)

- ・小林正典幹事(造園:S49年卒)が体調不良のため退任され、新たに橋本望(林学:S58年卒)、田中伸治(醸造:S62年卒)の2名を新たに幹事として任命した。
- ・青年部会部会長の矢野正貴(造園:HO7卒)は青年部の定年に達したことから勇退し、川邊哲平(農学:H24卒)を新たに部会長に任命した。

以上、全ての議事は、出席者全員の承認を得て可決された。

◎来賓紹介・あいさつ



上岡美保(校友会常任理事、大学副学長、国際食農科学科教授)様から、校友会本部及び大学の代表として、近況報告の報告を頂いた。

- ・農大は今年、創立132年

- ・朝ドラ「らんまん」で「いとうせいこう」演じる里中芳男は、東京農大の前身である東京高等農学校初代校長で、日本の博物館の父と呼ばれた「田中芳男先生」であり、実際に牧野富太郎があこがれて会いに行った方である。

- ・江口文陽学長、6学部23学科、学生数13,000人

- ・就職状況:求人は、全国平均の3.6

倍である。

【上岡副学長】

・プロジェクターで、各学部の紹介、高校生SDGsコンテストなどの活動紹介



◎ 懇親会(12:30~15:00)

- ・来賓紹介・あいさつ

大阪府支部長、兵庫県支部長

- ・乾杯(奥田前支部長)

- ・自己紹介:出席者全員に自己紹介をお願いした。

- ・中締め(山本副支部長)

今年卒業の山下蒼天君の手伝いを受け、全員で「学歌」、「青山ほとり」を熱唱し、盛会のうちに閉宴となりました。



【南部大阪府支部長】【阪上兵庫県支部長】【奥田前支部長】





今年は、コロナも完全に終息しない中の開催でしたが、来年は多くの方々の参加を得、京都府支部の発展を祈念して報告いたします。

